

受付番号	12	受付月日	5月30日
		午前・午後	2時40分

東郷町議会副議長 加藤 宏明 殿

東郷町議会議員

議席番号 7 番 氏名 國府田さとみ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（**一問一答方式**・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 給食関連施策における現状と今後について	<p>井俣町長による町政においては「日本一おいしい給食」をキーワードに給食を本町のフラッグシップ事業として、これまでに取組みを進めてこられた。</p> <p>井俣町政、2期目のスタートにあたり改めて、本町の給食を取り巻く関連施策の現状と、これまでに提言させていただいた事項への対応状況を確認すると同時に今後の展開についてお伺いする。</p> <p>(1) おいしい給食、安心・安全な給食の定義ともいえる「できるだけ、食品添加物を排除し、化学調味料を使わず、無農薬や減農薬、無化学肥料、非遺伝子組み換えの食材による給食、アレルギーに対応した給食」の提供を目指してこられたと思う。取り組まれた内容について、これまでの私からの提言への対応を含め、現状をお聞きする。</p> <p>ア 使用している調味料・油について イ 小麦並びに小麦を使用する食品について ウ 加工品について エ ミネラルを重視した献立について オ 給食の中で提供頻度、使用頻度が高い食材について カ オーガニック食材の提供について キ 地産地消について</p> <p>(2) 上記の内容についての今後の取組みに際する課題についてお聞きする。</p>	町長 担当部長

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>2 小中学校におけるさまざまな悩みや心配を抱える子どもや保護者の心理的ケア、相談、支援体制の在り方について</p>	<p>(3) にこにこ給食並びにアレルギー対応における今後の展開について。</p> <p>(4) 給食センターの施設設備インフラにおける現状と課題について。</p> <p>不登校、発達障害、貧困、虐待等々、子どもたちが抱える困難は、近年、さまざまな要因が複雑に絡み合うようになった。そこにコロナ禍による制約などが加わり、悩みや不安を抱える状況が増している。心理的アプローチや福祉的支援を念頭に対応する必要性がより高まる中、本町の対応、支援体制について伺う。</p> <p>(1) スクールソーシャルワーカーについて ア 配置、雇用における現状と課題はどのようなか。 イ 対応内容の現状と課題はどのようなか。</p> <p>(2) スクールカウンセラー、心の相談員について ア 配置、雇用における現状と課題はどのようなか。 イ それぞれの対応内容の現状と課題はどのようなか。</p> <p>(3) 養護教諭について ア 配置の現状と課題はどのようなか。 イ 対応内容の現状と課題はどのようなか。</p> <p>(4) SSW、SC、心の相談員、教員、養護教諭における連携について ア 連携体制の現状はどのようなか。 イ 必要となる体制づくりについて</p> <p>(5) 適応指導教室（ハートフル東郷）、フリースクールについて ア ハートフル東郷の現状と対応内容、課題と今後の方向性はどのようなか。 イ フリースクールとの連携における現状はどのようなか。 ウ 必要となる体制づくりについて</p>	<p>町長 教育長 担当部長</p>